

京都・嵐山花灯路2011 協賛事業

東日本大震災の復興を願って

D-K LIVE 祈り in 嵐山 法輪寺 2011

今年も残すところ1ヶ月。まもなく、京の冬の風物詩「京都・嵐山花灯路2011」が開催されます。嵐電（京福電気鉄道株 本社：京都市中京区）は、本年も協賛事業として、デジタルアーティスト長谷川章氏が創作考案した、光の芸術D-K（デジタル掛け軸）を法輪寺で開催します。本年は、東日本大震災の1日も早い復興を願って“祈り”をテーマに、D-Kの映像とアーティストによる音楽の生演奏をお届けいたします。

法輪寺境内を舞台にゆっくりと移り変わる映像は、二度と同じものを見ることはできません。凜とした空気が、D-Kと音楽のコラボレーションを深く包みます。ぜひ、心安らぐ時間をお過ごしください。

D-K LIVE in 嵐山 法輪寺 2011

■開催日時 12月9日（金）～18日（日） 17時～20時30分
※演奏は、①18時30分～ ②19時30分～（2ステージ）予定

■開催場所 法輪寺 嵐電「嵐山駅」下車 徒歩約5分

無 料

[音楽プログラム]

- 9日（金）…伴 英将 [スーパー尺八奏者]
- 10日（土）11日（日）…木歌（もっか）[歌]
- 11日（日）…ゆあさまさや [ギター奏者]
- 12日（月）13日（火）…岡崎俊介 [喉歌奏者]
- 14日（水）15日（木）…Aika [サウンドセラピスト]
- 16日（金）17日（土）…Mico [歌]
- 18日（日）…岡野弘幹 [音楽家]

D-K（デジタル掛け軸）

コンピューターでアトランダムに組み合わせた、約100万枚の画像をプロジェクターで山や建物などに投影。色や模様がゆっくりと移り変わる光の芸術。

長谷川 章（デジタルアーティスト）

日本民間放送連盟TVCM部門賞をはじめ、数々の賞を受賞。1995年、日本人のもつ無情の精神からD-Kを創作考案。国内外で投影し、多くの観光客を動員。

